

# 令和7年度 食品ロス削減 推進表彰

募集期間 2025.5.30(金)～7.31(木)

暮らしの中で実践できる食品ロス削減の取組を始めたきっかけはなんでしたか？

皆さんがやってみようと思う、人に勧めてみようと思う、

そんな「食品ロス削減」の活動を募集しています。

地方公共団体、企業、団体、学生など様々な方からの応募をお待ちしております。

## About

### 食品ロス削減推進表彰とは？

食品ロス削減・食品寄附の推進に資する取組を行った方を表彰する制度です。これにより、食品ロス削減・食品寄附促進の取組を広く国民運動として展開していくことを目的としています。応募いただいた内容は食品ロス削減・食品寄附の推進に関する有識者などで構成する「食品ロス削減推進表彰審査委員会」において、選考基準に基づき、審査を行います。

## Entry

### 応募方法

専用の推薦調書の様式を下記の二次元コードまたはURLよりダウンロードし、必要事項を記入の上、添付書類を添えて、下記メールアドレスへご送付ください。メール受信をもって応募とさせていただきます。

〔応募メールアドレス〕 [no-foodloss-award@caa.go.jp](mailto:no-foodloss-award@caa.go.jp)

◆推薦調書の様式はこちらから

ダウンロードしたエクセル形式にて送付をお願いいたします。

<https://www.no-foodloss.caa.go.jp/R7award.html>



主催



食の環プロジェクト  
(食品ロス削減・食品寄附促進)



## 令和6年度の受賞者



内閣府特命担当大臣  
(消費者及び食品安全)賞

一般社団法人全国フードバンク推進協議会



環境大臣賞

味の素株式会社



国内フードバンク団体が抱える課題の解決に向け、政府への政策提言、調査研究、広報活動、コンサルティング、研修会、新設団体立ち上げ支援等に取り組む。33都道府県の計63のフードバンク団体が協議会に加盟しており、全国の食品ロス削減に取り組む食品企業と食品が不足しているフードバンク団体のマッチングにより、2023年度は延べ194社からの寄附を延べ1,593団体に、790トンの食品を提供。



2022年より「TOO GOOD TO WASTE ～捨てたもんじゃない!～TM」プロジェクトを立ち上げ、生活者向けの食品ロス削減レシピの開発・提案、幅広いステークホルダーと協業した啓発企画に取り組み、生活者の行動変容を促進。各地域の自治体・団体、流通との協業にも注力し、地域課題解決にも貢献するレシピ開発や流通各店舗の店頭コミュニケーション等、生活者の行動変容に向けた取組を継続的に実施。

詳細はこちら



[https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer\\_policy/information/food\\_loss/efforts/food\\_loss\\_award/2024/winners\\_introduction/index.html](https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_policy/information/food_loss/efforts/food_loss_award/2024/winners_introduction/index.html)

## 表彰

内閣府特命担当大臣(消費者及び食品安全)賞	1点	環境大臣賞	1点
消費者庁長官賞	2点以内	環境事務次官賞	2点以内
消費者庁次長賞	2点以内	食品ロス削減推進表彰審査委員会委員長賞	4点以内

## 令和7年度食品ロス削減推進表彰審査委員会委員

浅利 美鈴 総合地球環境学研究所 教授  
石川 雅紀 淑啓大学 学長補佐・特任教授  
小林 富雄 日本女子大学家政学部 教授  
食品ロス削減推進会議 委員  
ドギーバッグ普及委員会 委員長

崎田 裕子 ジャーナリスト・環境カウンセラー  
全国おいしい食べきり運動ネットワーク協議会 会長  
増田 悦子 公益社団法人全国消費生活相談員協会 理事長  
山川 肇 京都府立大学大学院生命環境科学研究所 教授  
(五十音順・敬称略)